

# If 武将たちの関ヶ原 野 外 編

コース1

黒血要害1

## 藤川台の備え

大谷隊らが布陣した山中口陣地は城戸地形を利用。また脇坂隊ら反応4隊の布陣した場所も城郭地形を利用。

現地を実際に歩いて「難攻不落の藤川台」を探求し、往時の地を歩き武将たちの思い、動きを感じてみましょう。

- 1) 山中口陣地の城戸構造
- 2) 藤下城（仮名）の構造
- 3) 大谷隊の壊滅のプロセスを地形と布陣から検証

資料の隙間を「不破ふわ塾」のIf（もしかして）で



岐阜県森林研究所作成 CS 立体図

「黒血要害」



※許可を取り民地内も歩きます。

藤古川と黒血川に挟まれた守りやすく攻めにくい地域戦は地の利、関ヶ原合戦では西軍が地の利を得た！

日時 **5月22日**（日）13:00～15:45（予定）  
定員 20名  
集合場所 不破関資料館  
参加費 2000円（当日支払い：参加賞あり）

「不破ふわ塾」HP



関ヶ原町歴史民俗学習館主催  
学習館サポータ「不破ふわ塾」支援



☞申し込み（学習館）電話、FAX、メールにて  
Tel 0584-43-2665 (FAX 兼用)

※キャンセルの場合は、必ずご連絡ください。Mail: [rekimin@town.sekigahara.gifu.jp](mailto:rekimin@town.sekigahara.gifu.jp)

コース2

黒血要害2

# 山中台を探る

大谷吉継が小早川隊の攻撃を撃破した黒血要害。その地である山中台と鷺の滝付近（山中西城戸）を歩き地形を感じ、往時の武将たちの思い、動きを考えてみましょう。

- 1) 山中東城戸の構造と利用
- 2) 山中台 両側に城戸を備える城郭か
- 3) 天然の堀 黒血川
- 4) 難攻不落の黒血要害 小早川隊はどこから攻める！

資料の隙間を「不破ふわ塾」のIf（もしかして）で



岐阜県森林研究所作成 GS 立体図

「黒血要害」

藤古川と黒血川に挟まれた守りやすく攻めにくい地域  
戦は地の利、関ヶ原合戦では西軍が地の利を得た！

※許可を取り民地内も歩きます。

日 時 6月26日（日）13:00～15:45（予定）

定 員 20名

集合場所 不破関資料館

参加費 2000円（当日支払い：参加賞あり）

「不破ふわ塾」HP



関ヶ原町歴史民俗学習館主催  
学習館サポータ「不破ふわ塾」支援



☞申し込み（学習館）電話、FAX、メールにて  
Tel 0584-43-2665 (FAX 兼用)

※キャンセルの場合は、必ずご連絡ください。Mail: [rekimin@town.sekigahara.gifu.jp](mailto:rekimin@town.sekigahara.gifu.jp)